

2008年12月9日

第4回 誠愛リハビリテーション病院 院内勉強会

ワーファリンのリスクマネージメント

事故対策委員会

内科 横山 葉子

医薬品の安全使用

薬局 富田 由紀

～ワーファリンの効能・効果～

血栓塞栓症の**治療**及び**予防**

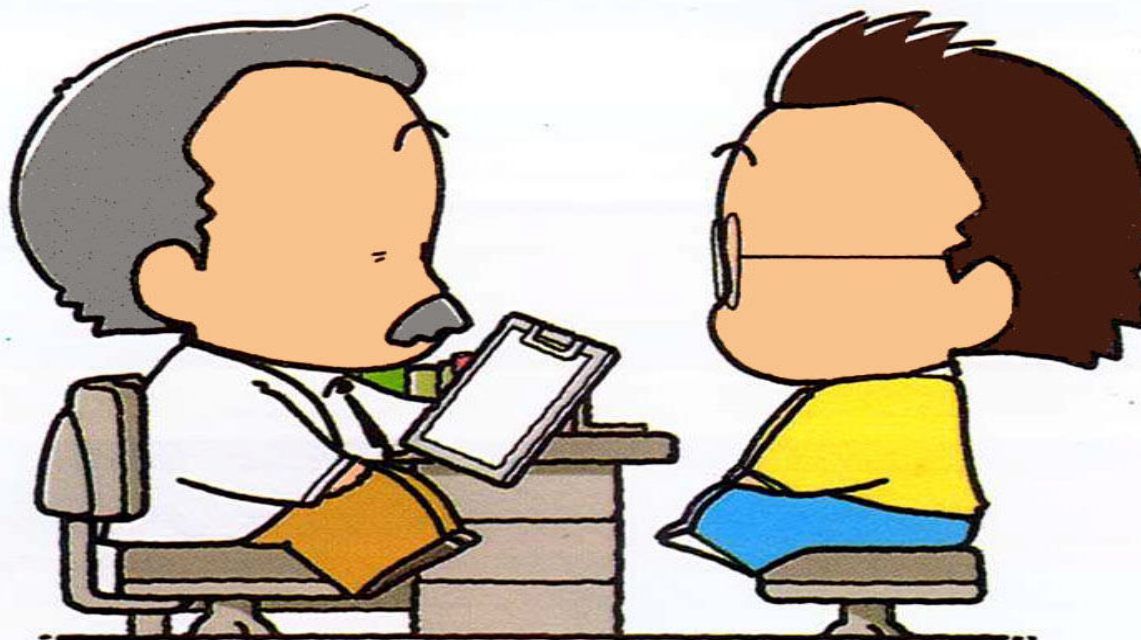
- 静脈血栓症
- 心筋梗塞症
- 肺塞栓症
- **脳塞栓症**
- 緩徐に進行する脳血栓等

ワーファリン療法とは

血液が固まる時間を
正常時の2倍前後になるように
ワーファリンの投与量を設定する

- トロンボテスト
 - プロトロンビン時間
 - INR(プロトロンビン時間)
- } ⇒ 古いやり方
⇒ 今はこちら

病院で定期的に検査をしてください。



ワーファリンは患者さんから直接今の病気の症状や状態などを聞いてそれに合わせて必要な薬の量を決めます。

このため特に変わりはなくても、**定期的に**先生に診てもらい、薬の量を決めるため、血液凝固能の検査を受けましょう。

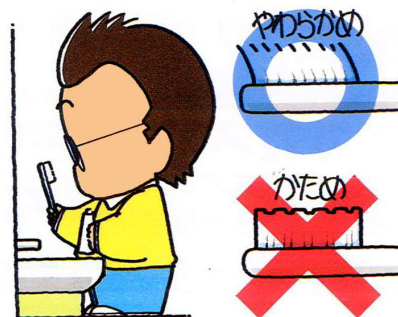
日常生活の注意点

出血をしないようにしてください！

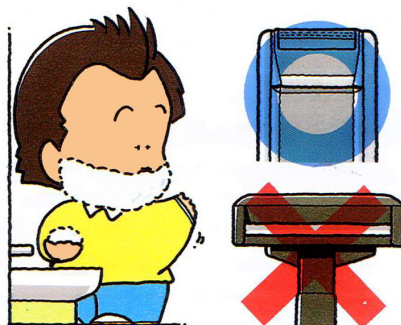
- けがをする恐れのある仕事や運動は避けてください。
また出血しないように注意してください。



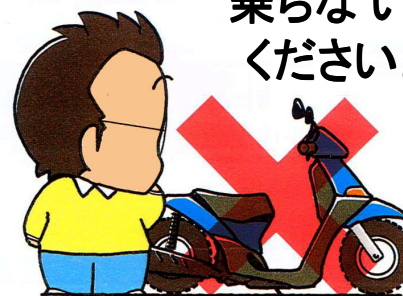
- 歯ブラシは軟らかめのものを使って、あまり強くみがきすぎないように注意してください。



- ひげを剃る時は、安全カミソリよりは電気カミソリをおすすめします。



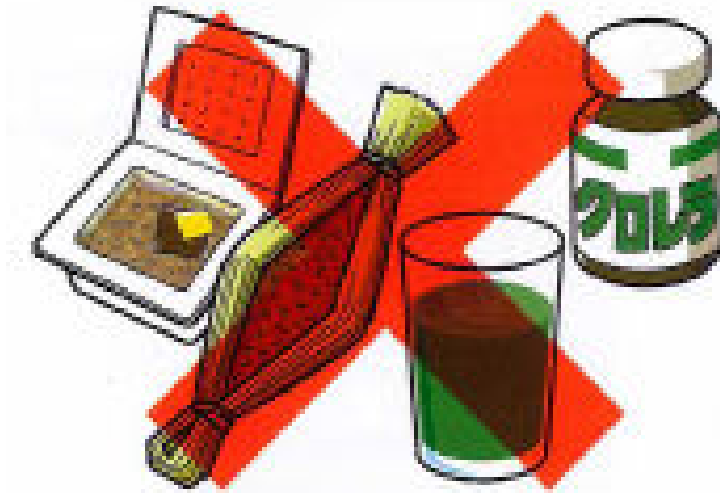
- オートバイ等には、乗らないようにしてください。



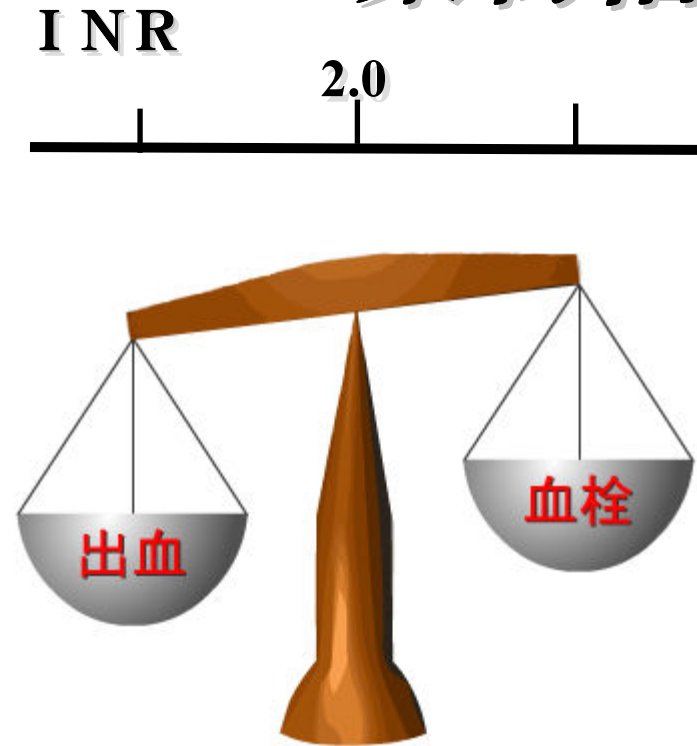
食事における注意点

- 納豆
- クロレラ
- 青汁
- 健康食品全般

健康な人が健康を維持するための食品



薬物相互作用の対応



併用した状態で
INRをコントロールで
きるようにWarfarin
の投与量を設定する。

類似薬の中で、影響が少ない
薬剤を選択していただく！

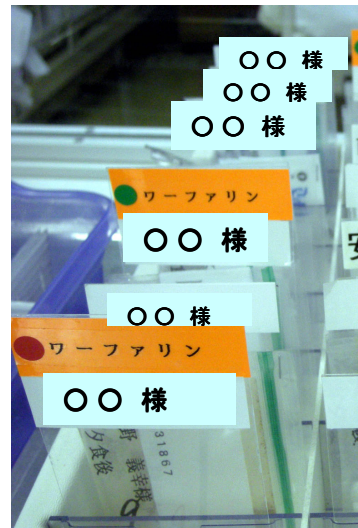
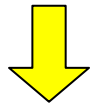
まとめ

- ① 病院で定期的に検査をしてください。
- ② 出血をしないように気をつけてください。
- ③ 食事での注意点
(納豆・クロレラ・青汁)
- ④ お薬の飲みあわせ
- ⑤ ワーファリン手帳を来院時に提示しましょう。

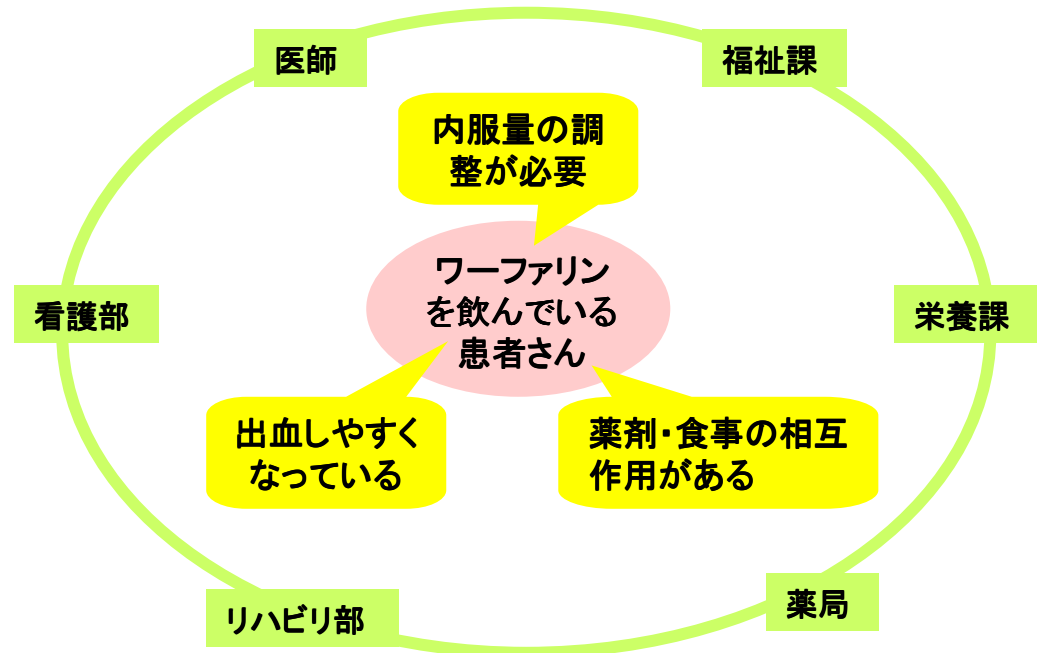


当院におけるワーファリンリスクマネジメント

ワーファリン内服中であることを
認識する！



処方・配薬ミスを防ぐ！



各スタッフがそれぞれの立場から注意を払うことが大切です

医薬品安全管理者の責務

- (1) 医薬品の安全使用のための責任者の配置
- (2) 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施
- (3) 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成
- (4) 医薬品業務手順書に基づく業務
- (5) 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集及びその他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策